

53

# ひろば

OGAKI JUNIOR BOARD

第53年度第12号  
一般社団法人大垣青年重役会  
令和元年7月25日発行  
<http://www.ojb1966.com>

53年度  
スローガン

## 夢をカタチにしよう

### 7 月 例 会

演題：「失敗する経営者・成功する経営者  
～倒産から学ぶ経営学～」

講師：47都道府県再生プロデューサー  
安田 久 先生

7月9日 大垣フォーラムホテル  
参加者：53名



挨拶をする  
川瀬知哉会長



講師紹介をする  
大橋誠治第51年度会長



講師へお礼の言葉を述べる  
近沢正副会長

#### 夢をカタチに

#### 岸上 奨

『でかい夢を持つ』『大切な人のために人生かけて働いているか』この2つの言葉が今回の講演で非常に印象に残った言葉です。高い目標をもって働くということは困難な道のりが必至であることは間違いないが、達成すれば自分自身の自信にもなるし、家族や周りの人々も幸せになれることは間違いない事を改めて知った。

目先の小さな目標にばかりとらわれて疲れ切っている自分の姿を見て、子供たちが憧れるだろうか？日本人の子供たちが大人に憧れない世間の一端を担ってしまっている自分の姿を改めて省みて、今後は高い目標を持った志高い経営者及び父親になれるよう、この50歳になった自分を奮い立たせるいい機会となった。でかい夢を持つことで具体化していない夢がだんだんカタチになっていく過程を、苦しみながらこれからの人生で楽しんでいきたいと思う。

貴重なご講演有難うございました。



#### 幸せとは何なのか

#### 堀 隆男

マネーの虎へも出演していたという大成功を成し得た方の人生の縮図と、経験からの哲学をお聞きした。何をしても人より優ることがなく、何をやってもダメだという挫折感の中で過ごす日々、光を注いだお客さんからの感謝の言葉。

そこからの大きな成功と家族までを失う悲しい経験と、その中には全身全霊の生き様があった。

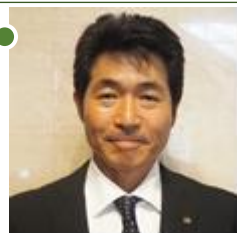
そんな猛者が得ていった言葉は、私達に確かな指針を与えてくれた。

「人生は未来は平等」「こんな人生を送りたい」「自分を信じるセンス」「人です。人しかない」「熱い思いそれが経営者」・・・自らをさらけ出して力強く伝えて下さった言葉の数々、有難く頂戴いたしました。私は人の人生、成功とは、幸せとは、何なのかを考えずにはいられなかった。

～ビジネスは儲けることを優先すると長続きしない

世の為、人の為に尽くすことが、結果、長く儲かって皆が幸せになる

自分は人の下（支え）になることが大切～



# 第53年度7月特別総会

## 第一号議案

第五十四年度相談役承認の件 提起者：第五十三年度会長 川瀬 知哉  
賛成票49票、委任状出席10票、書面表決賛成票12名、合計賛成票71票により、承認されました。

## 第二号議案

第五十四年度役員承認の件 提起者：第五十四年度会長 近沢 正  
賛成票49票、委任状出席10票、書面表決賛成票12名、合計賛成票71票により、承認されました。



- |              |       |    |
|--------------|-------|----|
| <u>上段左から</u> |       |    |
| 研修委員長        | 青木信秀  | 会員 |
| 研修副委員長       | 丸々川   | 会員 |
| 広報委員長        | 小林一嗣  | 会員 |
| 広報副委員長       | 渡辺誠司  | 会員 |
| 広報副委員長       | 富田一登  | 会員 |
| 会員委員長        | 長谷部綾子 | 会員 |
| 会員副委員長       | 中村傑   | 会員 |
| 会員副委員長       | 高木英樹  | 会員 |
| <u>下段左から</u> |       |    |
| 幹事長          | 加藤肇   | 会員 |
| 相談役          | 長屋是通  | 会員 |
| 直前会長         | 川瀬知哉  | 会員 |
| 会長           | 近沢正   | 会員 |
| 副会長          | 足立貴保  | 会員 |
| 監査役          | 田端隆   | 会員 |
| 例会幹事         | 田中猛文  | 会員 |
| 会計           | 高木一也  | 会員 |

## 講師を囲む会



乾杯をする  
松本正平第46年度会長



締め挨拶をする  
浅野信哉第47年度会長



代わる代わる講師を囲んで様々な質問が飛び交った他、第53年度の役員と第54年度の役員との積極的な意見交換も行われました。

場所：がぶや 参加者：30名

## 第3回研修戦略委員会



研修戦略委員会が事前に行ったアンケートの結果をもとにして議論を行い、検討結果を副委員長が発表しました。

参加者：29名

検討結果をまとめたものは、後日配信します。

## 研修旅行感想文

ユーザーインの着眼

川瀬 知哉

まず初めに皆様のおかげをもちまして第53年度研修旅行を無事に終えることができたこと、誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

アイリスオーヤマ様は下請けから超一流の大企業へと成長した会社であり、是非その成長のヒントを伺いたく、運営側ではありましたが大変楽しみにしておりました。大山会長のご講演は広い視野と狭い視野両方を見る必要があると強く感じるお話でした。常にお客様目線で経営を考える視点は大変勉強になりました。

閉上の記憶では災害について改めて考えさせられました。つい他人事として捉えてしまいがちですが、決して他人事ではなくどこにでも起こり得ることとして意識を常に持つ必要があると強く感じさせられました。

この研修旅行がご参加された皆様にとって少しでも有意義であったと感じていただけたなら幸いです。ありがとうございました。

研修旅行に参加して

近沢 正

帰りの飛行機がまさかのディレイ！仙台空港にて今回の研修旅行を振り返る時間ができました。いくつかの訪問先に加えて、楽しい夜の時間や、美味しかった牛タンなど、沢山の思い出ができましたが、印象深かったのはやはり企業研修です。「経営者は10年先を見通し、常に先手を打っていかねばならない。その為には国の動向を注視することが大切である。」今回の研修先で足るアイリスオーヤマの大山会長から伺った話の中で特に記憶に残った言葉です。また、企業理念の中にある「常に高い志を持ち、常に未完成であることを認識し、革新成長する生命力に満ちた組織体をつくる。」この理念には大いに刺激を受けるとともに、おぼろげながらも考えていた事をしっかりとした形にすることができました。大変勉強になる研修旅行でした。川瀬会長、ありがとうございました。

感謝の研修旅行

川瀬 竜也

今年度の研修旅行の訪問先が、今日本でとても勢いのある企業「アイリスオーヤマ株式会社」であったことは、私にとって生涯に残る貴重な財産となりました。5年後10年後の減少マーケットを見据え、自社の強みを活かしつつ利益の出せる仕組みづくりが今、我々経営者に求められているということあらためて研修しました。プラスチック製品の下請け町工場から、今日本で代表する巨大グループ企業へと発展させた大山会長の警咳に接する機会をいただいた川瀬会長、そして遠く仙台へ共に旅行してくれたたくさんの皆さんに感謝致します。ありがとうございました。



最高の研修先でした

井納 宏自

今、日本で一番成長している企業であるアイリスオーヤマ様の大山会長の講演と工場見学、弱小ながら同じ製造業としての目線で見させて頂いて非常に参考になりました。

工場内を見させて頂く話の中で従業員の平均年齢は33.7歳と聞き、大手の工場等の生産現場でも高齢化が問題になっている中で、圧倒的に若い世代が中心の企業だと感心させられました。生産に関してもオートメーション化を進めていてロボットを工場内で2000台稼働させているという話から、今後も社内でさらに生産ラインを自動化し効率化していくのだろうと思われました。

そして大山会長の講演は非常に刺激的であり、すばらしい講演を聞かせて頂いたのは一生の思い出になると思います本当に感謝しかありません、これも会長や研修旅行の段取りを組んで頂いたメンバーの皆様のおかげだと思います、ありがとうございました。

トップの心構え

西野 英乙

この度は研修旅行に参加させて頂き、誠にありがとうございました。

今回の研修旅行ではアイリスオーヤマの大山会長からのご講演を頂きました。1時間の講演時間があっという間に過ぎ去るという内容の濃さ、そして多くの刺激を受けたお話でした。

経営者として圧倒的な情報量を持ち、長期的な人類動向を先読みして、エンドユーザーさんが今後出る悩みを事前に解決できる商品、サービスをいち早く世の中に提供する大山会長のお考えに感動を致しました。

今回のご講演を頂き、より一層自社の商品やサービスの開発やブラッシュアップを進めていきます。

また今回の研修旅行に今年度ご卒業の先輩がご参加頂いた事、本当に嬉しかったです。ありがとうございました。

## ユーザーイン

江森 正

今回、仙台へ研修旅行に参加させていただき、アイリスオーヤマ工場見学・大山会長の貴重な講演を拝聴させていただきました。

アイリスオーヤマが家電を作っている事は、テレビのCMや家電量販店等で見かけるので知ってはいたのですが、工場内のショールームで紹介された家電製品はすべてにおいて他社とは差別化された機能で製品化されていました。大山会長の話しの中で「ユーザーイン」ユーザー目線という言葉通り使いやすさ・こんな機能があればといった製品ラインナップでしかも価格も安価であることで業績を伸ばしてきた企業だと実感しました。自分の会社としてもユーザー目線に立ち今後につなげていければと思いました。

今回は多くの会員の皆様に参加いただき、素晴らしい研修になったのではないかと思います。これも川瀬会長はじめ、川瀬幹事長、役員方々に協力いただき企画できた研修旅行ではなかったかと思えます。ありがとうございました。

## 研修旅行に参加して

浅野 信哉

いざ、東北。

アイリスオーヤマの大山会長の決して止むことのない探求心、エネルギーに満ち溢れる講演に芯までしびれ打ちのめされました。

しびれを残したまま夜の仙台。おいしい料理を食べ、いつものメンバーなのに何か違った距離感によって、さらにしびれ、宴会後も、串焼き→マック→ラーメン。自分の食欲にまたしびれました・・・。

翌日の瑞巖寺。建物、歴史も素晴らしく感動しましたが、ご案内いただいた案内役の「佐藤さん」。慣れた口調で説明しているときに、ふっと首から下げていた名札が裏返し、裏には、モミジの押し葉が。思わず、「それどうされたんですか?」と聞くと、「孫娘がくれたんです。ずっと元気で頑張っ、と。」この研修旅行で一番しびれた瞬間でした。とびきりの笑顔の中に、大山会長に勝るとも劣らないなにか東北のエネルギーを感じた気がしました。

川瀬会長、素晴らしい研修旅行企画していただき、ありがとうございました。

## 研修旅行に参加して

長屋 是通

今回の旅行では、久々にワクワクしてなかなか眠れない前日となりました。その理由はズバリ！アイリスオオヤマの大山会長の話が聞けるからです。

アイリスオオヤマは大学のケースで学んだことがあり、その頃から一目置く企業でした。特に大山会長のビジネスセンスは経営者の中でも代表する方だと思っております。特に持続可能な企業にする考え方は、全てがバランスよく理にかなってものです。そんな大山会長の話が生で聞け、質問までできたことは今後の人生の糧になりました。川瀬会長には感謝します。なるべく足を向けて寝ないように努力します。ありがとうございました。

## 研修旅行に参加して

北野 英樹

アイリスオーヤマでの大山会長の講演中、いろんなことを考えていました。商品のこと、製造のこと、経営のこと、改めて自社を振り返る機会をいただきました。また視野が広がったような気がします。

やはりO J Bの旅行はいつもO J Bでないと経験できない旅になります。何度も訪れている仙台ですが、新鮮で楽しい経験になりました。会長、幹事長をはじめ役員の皆様、ありがとうございました。

## 第53年度研修旅行を振り返って

大橋 誠治

まずもって、今回の仙台への研修旅行に参加させていただき誠に有難うございました。

様々なご準備をされました川瀬会長をはじめ、執行部・役員の皆様にご感謝申し上げます。

研修先のアイリスオーヤマ様では実のある研修をさせていただきました。大山会長が、今後の令和10年程度までは十分先を読まなくてはならないことの重要性や、政治動向にも注視して、先々の予測判断の一要素とすべき点や、基本的に「ユーザーインの発想」が根本にありそれが全てを作り出していること。「利益を出せる仕組みを確立すること」「いかなる時でも利益を出す」経営者として誰もが欲している重要すぎるキーワードですが、それをいかに構築するかには四苦八苦しているのが大多数の現状ではないかと思えます。印象的な言葉に「昨日があるから今日がある、今日があるから明日があるのではない」という発言が繰り返しありました。安閑としている場合ではないということ強く再認識させられました。さらに申し上げるなら、「所詮、技術は3年である、ものづくりはあくまで手段、お客様の要求度が高い、欲しい商品を提供し続ける」ということも強く頭に残っています。「需要を市場化する」「アイデア×市場開拓×需要開拓」どんな分野でも「消費者目線で商品を作れば勝算がある」「潜在ニーズ(気づかないニーズ)」などなど、顧客創造や未来志向に重きを置き、1にユーザーイン、2に効率化 発想として「機能を変えるのではなく、使い方を変える」もちろん、私は同じような業種ではないですが、色々落とし込みが必要な部分がたぶんあり、とても参考になりました。学習したことをいかに実践に結びつけるか、試行錯誤しながら取組んで行きたいと思えます。また、懇親会でも楽しく過ごさせていただき本当に有難うございました。

## 研修旅行を振り返って

小川 真人

今回初めての東北地方仙台の研修旅行。8年経った震災の爪痕をしっかりと見てきました。閉上地区は流石に年月も経って被災地は殆ど復興された感じでしたが語り部の方の話や写真から被害の大きさが感じられる場所でした。重役会の全員で黙祷することが精一杯の供養でした。

アイリスオーヤマ様の企業訪問では会長の話は心に響きました。政治、経済状況、様々な角度から色々なジャンルの商品開発、あの会長ならではの手腕だと思いました。工場見学でも沢山の機械化には圧倒されました。今回の研修旅行は沢山の勉強になりました。

## 第53年度研修旅行を終えて

松下 元嘉

今年度は仙台で、超優良企業アイリスオーヤマ大山会長のご講演を拝聴しました。過去のデータではなく、10年後を見据えるようにと。生産年齢人口は多い地域で20%程減るとのことです。アイリスオーヤマはいち早くロボット化し、またすべての商品に付加価値をつけ、すべて自社製造し、少ない人数で生産性を確保し、収益を上げているとおっしゃっていました。徹底した実行力に驚かされました。

また、仙台の閉上地区は震災の影響が激しくまだまだ復興の途中でした。当時の動画も見て、実際に現場を目の当たりにして、改めて大きな震災（津波）だったんだと感じましたし切ない気持ちになりました。昔から祖父母や親に、ここには津波は来ないと言われてきたみたいなので逃げる人も少なかったそうで何とも悔やまれます。震災も仕事もしっかりリスクヘッジを心がけていきたいです。2日間勉強になりました。ありがとうございました。

## 研修旅行に参加して

西松 恭伸

今回、訪問させて頂いた「アイリスオーヤマ株式会社」は、プラスチックのケースから家電製品まで幅広い商品を提供している会社で、社長の講演を聞かせて頂いて初めて知ったのですが、お米まで提供していました。なぜ、お米を提供しているのか質問したところ、農家さんから販売をして欲しいというお言葉を頂いたから、提供しているということを経営の方から教えて頂きました。

会長の講演では消費者目線で商品を開発、販売（ユーザーイン）していることを教えて頂きました。消費者の不満を吸い上げ、それを元に商品として出しているという話を聞き、だから大企業にまで発展したのだと感じました。

私もパソコンのプログラムを作るという立場から、お客様の目線でサービスを提供するという事に努力しなければいけないと感じました。ありがとうございました。

## 私自身のスクラップ&amp;ビルド

金森 実輝彦

震災がある度、日本はスクラップ&ビルドにより成り立ってきた、という言葉をよく耳にします。

大山会長のお話を一言で纏めるならば、「青年よ、井の中の蛙である事を知り、大志を抱け」。おそらく御自身の死後になろうかという未来を見据えたお話を拝聴させて頂き、経営者として「確かな」現実を基に先々を見据えるという先見力、そして事業継承者としての、次代へ繋ぐ心構えを学ばせて頂きました。

また私自身、三年振りの宮城県。震災の傷痕も未だ残る中、その記憶を受け止め前に進もうとする方々の気概と、それを象徴するかの様な夜の仙台の賑い。

大山会長を始めとする仙台の方々の覇気ともとれる気概に浸らせて頂き、私自身の価値観と精神が、正にスクラップ&ビルドされた研修旅行でした。

最後に研修旅行担当委員として多くの皆様に御参加戴きました事、心より御礼申し上げます。

## 明日があって今日がある

長谷部 綾子

初めて研修旅行に参加させて頂きました。アイリスオーヤマ様の大山会長の話を楽しみにして行きましたが、私の会社にも通じるお話で想像以上に引き込まれてしまいました。ここで感想をまとめられないので、私が意識しようと思った言葉を残しておきます。①売り上げは努力で、利益は知恵で決定する。②人と同じ事で努力していてもダメ。③目的はお客様の要求に叶ったいいものを届けること、ユーザーインの発想。④10年先を見据えて経営をしていく。⑤今日があって明日があるのではなく、明日があって今日がある。経営をしていく上で大変学びが多く、これからの仕事に生かしていきたいです。

二日目はみなさんを見送って帰らなければならなかったのですが、あまり仙台を感じる事がなかったのですが、参加できてとてもよかったです。布団乾燥機、買います！！

## 研修旅行を終えて

杉野 辰彦

今回の研修旅行の東北方面は私自身初めて行く場所でもあり、テレビでも拝見しているアイリスオーヤマ大山会長の講話を拝聴出来る事もあり楽しみに参加させて頂きました。会社を見学させて頂きホームセンターで目にした商品が沢山あり、発見と同時に商品数の多さにびっくりしました。大山会長のお話の中で、マーケティングはしない、過去は見ずお客様の欲しい商品だけを考える。常に消費者ニーズと未来背景にどう対応出来るのかを考え商品に反映させていく。これからの自社の仕事に対しても学びが多い企業訪問でした。大山会長はじめ社員の皆様、誠にありがとうございました。名取市閉上では、津波震災の事実を語り部の方からお聞きし、改めて震災について考える事の出来た日でもありました。川瀬会長幹事長、会員の皆様、貴重な2日間有難うございました。

## 研修旅行に参加して

石山 隆一

会社訪問では、製造から出荷までロボットが人の手のように動き、ここまで無人化が進んでいるのかと驚かされました。実際説明を受け、次々に新商品を生み、それを瞬時に生産に移す仕組みや、生活者の目線で、不必要な機能を減らし、本当に必要な機能に磨きをかけ、利用者の「なるほど」の心をつかむ、ユーザーイン経営など、モノやサービスが溢れている時代だからこそ、生活者の潜在需要を創造する大切さを学びました。

卒業する年度に参加できたことは、心に残る研修になりました。研修旅行に参加したのが入会した年度以来ということで、20年余を振り返りながら複雑な思いを抱いた仙台でした。大山会長のご講演を直に拝聴できたことは、川瀬会長はじめ幹事長、役員の方々の熱い思いが伝わって実現できたことだと、その努力に感謝しています。

## 私の卒業研修会

岸上 奨

私はOJB正会員として最後の研修旅行に参加させていただきました。この研修会が、歴史好きの私の心をくすぐる青葉城址を回れるコースが含まれている事が、非常に奇遇に感じとても楽しみにしておりました。伊達政宗公の銅像の迫力に魅了され、そして、アイリスオーヤマ(株)の規模と迫力に圧倒されました。大山会長の講演では、我々中小企業の経営者にとって、先行き不透明な令和の時代に漕ぎ出すかじ取りの参考となる幾つものキーワードを投げかけてくださいました。中でも『「物づくりは手段」で「user in」で考える』というお言葉に非常に共感しました。今後の物づくりの一端を担う私にとって、鼓舞する起爆剤となりました。最後の研修旅行がこのような有意義で楽しい会となりましたことを、心より感謝申し上げます。

皆様ありがとうございました。

## 最高の思い出

中村 和隆

今回の研修旅行でたくさんの刺激を受け、自分自身を成長させる事ができました。今回の研修旅行を企画して下さった川瀬会長をはじめ、執行部、役員の方々には感謝しております。

まず、松島海岸の乗船での観光では、水しぶきが体に当たって少し濡れましたが暑かった事もあり気持ち良かったです。僕を乗船に誘って頂いた羽田歴代会長様にはありがとうございました。

次に仮面ライダー展ですが、新入会員の同級生の富田さんとスタンプラリーで時間ギリギリでしたが、あいにくの雨の中、全20箇所のチェックポイントで全てのスタンプを集めて見事仮面ライダークリアファイル(非売品)をゲットでき達成感がありました。OJBの参加者でそのクリアファイルをゲットできたのは富田さんだけだと思うので、富田さんは根気があり素晴らしい方だと思いました。

研修旅行は人生の中での最高の思い出になりましたので、また来年の研修旅行を楽しみにしています。

## 研修旅行に参加して

足立 貴保

大山会長のご講演を拝聴し、常に「生活者視点」で企業のあり方も変わり、生活者にとって満足な社会を目指すべきで、また生活者主体の時代はすでに始まっていると感じました。また、利益を減らさずお客様へ安価に商品をお届ける、間間屋を抜く『メーカーベンダー』という仕組みについて、また、生活者の目線に立った時に生活に必要なとされる「ユーザーイン」という視点で新商品を創造することで、新しい市場をも、創造できることなど、多くのことを学ばせていただきました。

多くの企業はマーケットの変化や生産労働人口の減少といった多くの問題に対峙しながら、利益を確保していかなければなりません。その中で、私どもがお客様に満足していただきながら、企業として永続していくための利益を確保するためにはどうしたら良いか、と考えることを考えさせられました。

また、閉上や石巻市にて、東日本大震災の当時の資料から、被災者の皆様の生活の困難さや、復興への道のりはまだまだ遠く、現在進行中であるということを知りました。

改めて多くの犠牲になられた方々にご冥福と今後の復興をお祈りしたいと思います。

最後になりましたが、この度の旅行に参加させていただいたことで、会員の皆様と親睦をより深めることが出来てとてもうれしく思いました。ありがとうございました。

## 研修旅行に参加して

田中 真奈美

まずもって、研修旅行を企画運営して下さった執行部、役員の方々に、ありがとうございました。

今回は、アイリスオオヤマ角田工場見学、大山会長の貴重なお話を拝聴させていただきました。

10年先の将来を見据えて、お客様は、何を望んでいるかを想像し、お客様目線で企業経営を行う。企業は、永続していかなければいけないという、企業理念がとても心に残りました。

目先の利益にと囚われることなく、お客様に商品を提供しつづける。企業側の都合で判断しない。商売は、義務なのだ感じられました。

また、名取市閉上の記憶を訪れ、当日、どんな事が起きていたのかをお聞きすることができました。たくさんの亡くなられた方の命を無駄にしないよう、私達は、何が大切かを語りつづけて後世に残していけたらと思います。

今回の研修旅行で学んだことは、過去の経験や知識に頼ることなく、真理をみつめ何が大切かを見極める事。すべての人と心が通い合い信頼し合え幸せな社会を築き成長発展、永続していけるように、少しでもお役にたてる自分、企業経営ができればと思いました。次への励みになりました。ありがとうございました。感謝。

仲間

北倉 拓也

大垣青年重役会に入って7年、旅行は今回が3回目(イタリア入れると4回目)しかも1日目の夜から強行参加、さらには伊丹空港から飛んでくるという強行スケジュール。正直しんどいなと思いつつ参加しました。嬉しかったこと、夜遅くに仙台につきましたが皆様が居酒屋でまってくれていたこと。感動しました。また、参加できなかった私に対してアイリスオーヤマ様のお話を色々聞かせてくれたこと。本当にありがとうございます。大変勉強になりました。

2日目は飲んでばかりでした、酔っぱらってふらふらしている私に色々な方が声をかけてくれました。昼はあの方たちと石巻では違う方たちと仙台空港ではまた違う方たちと飲んで食べて楽しい時間をありがとうございます。中々普段、お話ししない会員の方々とこんなにも多くお話やお酒、食事をともにすることにより、色々な事を学ばせていただき、また、一緒に研修する仲間という意識が芽生えました。ありがとうございます。

最後に体重が3キロふえました、しかしながらお肌はなぜかプルプルになりました。仙台はダイエットには悪いですが、美容にはいい街ということがわかりました。

記憶に残る研修旅行

小林 諒士

今年も研修旅行に行つて参りました。初めはアイリスオーヤマ角田工場へ行き大山会長の講話を拝聴しました。

アイリスオーヤマが急成長した経緯や、今後の世の中経済の動きなど自分では思いつかなかった考え方などとても感心しました。工場見学ではロボットが大活躍しているとつもなくデカイ工場でした。

アイリスオーヤマ製品の見学をしていると自分の自宅で使用している掃除機などがありアイリスオーヤマでは生活に欠かせない商品あったら良い物お客様が求めている物を提供する事がここまで急成長する理由だと思いました。

次に訪問した東日本大震災で被災した名取市閑上にて、震災語り部を拝聴して映像を見た時に他人事ではないと思いました。南海トラフ巨大地震が来ると言われている中万が一に備えて準備をするなど東日本大震災での経験談をもとにしていきたいと思いました。

今回の研修旅行で、記録に残るより記憶に残す貴重な経験が出来ました。ありがとうございました。



研修旅行に参加して

牧村 英治

大山会長のご講演では、経営者のやるべきことをご自身の体験の中から具体的に教えていただき、大変な励みになりました。質疑応答にも多くの時間をさいいただき、自分の目線で少し考えることができました。工場の見学では、思っていた以上の広さと、ロボットの多さに驚くことばかりでした。また、会員との親睦も深められ、O J Bならではの旅行を満喫できました。ありがとうございました。



初研修旅行に参加して

小林 一嗣

仙台空港に到着し、バスにて1件目の研修先であるアイリスオーヤマ角田工場様へ訪れるまでの風景は岐阜の景色となんら変わらない景色であったが、アイリスオーヤマ様での研修を終えて沿岸部の閑上地区へ近づくにつれてニュースや報道番組で見ていた景色が現実に見えてきました。随分と復興は進んで被災者の方たちは前を向き一步一步生活を取り戻されているでしょうが、まだまだ道のりは長いと感じさせられました。今回お話を頂いた語り部の渡辺さんが仰られたように現代を生きる日本人である我々はこの体験を次世代へと伝えていく義務があるのだと強く思います。話は前後しましたが、アイリスオーヤマ角田工場様での研修はとても興味を引くものばかりでした。大山会長の講話を最前列でお聞かせいただき、質問したいことが山ほどありましたが、会長の熱いトークで質問時間がタイムアップとなってしまい残念！次回研修までに誰よりも早く挙手をする練習をしなければ！川瀬会長はじめご準備頂いた役員の皆様本当にご苦労様でした。

研修旅行に参加して

田中 猛文

今回青年重役会の研修旅行に初めて参加させてもらいました。研修先がアイリスオーヤマ様で東北地方という事もあり行く前から非常に楽しみにしていました。

大山会長の講演では『昨日があつての今日で無く、明日があつての今日である』という言葉が印象に残りました。御年70歳を超えても尚、未来思考であり続けるからこそ大企業に成長させる事ができているのだろうと感じました。ショールームでは製造している商品数の多さに驚き、工場見学では最先端の機械を駆使した工場を視察する事ができ大変意義のある内容でした。道中で飛行機やバスで隣になった方とゆっくり色々な話が出来たり、大垣を遠く離れた地でお酒を飲んだり観光をすることで会員の方々と親交を深める事ができたと思う旅行でした。今回の旅行を企画していただきました川瀬会長をはじめ役員のみなさま有難うございました。

研修旅行に参加して

富田 一登

私は新入会員で、初めてOJBの研修旅行に参加させて頂きましたが、大変充実した楽しい旅行でした。アイリスオーヤマでの大山会長のお話は、会社のこと、業務のことだけではなく、政治や経済情勢などもしっかりと知って把握しなければいけないと気付かせて頂きましたし、工場の自動（ロボット）化も自社で早く取り入れなければいけないと感じさせて頂きました。また、初めて被災地を目の当たりにして、TVでは感じる事の出来ない空気を肌で感じる事が出来、改めて自然の恐ろしさと被害の甚大さを痛感することが出来ました。

研修も大変良かったです。通常の例会ではなかなか関わりきれない会員の皆様とも、同じ時間を長く共有できたことで以前より親密な関係になれたのではないかと思います。良かったです。

最後に、このような機会を頂いたOJBと旅行の企画にご尽力頂いた皆様に感謝申し上げます。有難うございました。

## お 知 ら せ

8月最終ゆかた例会のご案内	8月最終ゆかた例会2次会のご案内
日時：令和元年8月9日（金） 15：30 東外側駐車場集合（バス利用者） 17：15 浜湖月（会場に直接来られる方） 場所：浜湖月（滋賀県長浜市公園町4-25） 演題：「OJBをふりかえって」 講師：岸上 奨 会員 石山 隆一 会員	日時：令和元年8月9日（金） 21：00 ～ 22：30 場所：さざなみ（浜湖月内） 会費：4,000円

## 7月ドネーション

松本 正平会員	7月1日にラブダイイチながさわ薬局を開局しました。地域医療の発展に貢献できるよう頑張りますので宜しくお願い致します。
牧村 英治会員	今月がぶや禾森本店が改装リニューアルオープンしました。今後ともよろしくお願ひします。
上野 和幸会員	6月に駅前がぶやが2周年を迎えることができました。ありがとうございます。
北倉 拓也会員	今日の岐阜新聞に7/7に料亭四鳥で行われた七夕ワイン会での僕の接客風景を掲載していただきました。美女に囲まれデレデレしている所を撮られちゃいました。
北倉 拓也会員	北倉会計事務所が「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進企業」に認定されました。今後はエクセレント企業を目指します。また、くるみん認定のためのプロジェクトを立ち上げました。
説田 裕高会員	資金繰り診断士の試験に合格しました。マイナーな試験すぎて岐阜県では第一号合格者です。利益があっても倒産する企業は沢山あります。それはお金がないからです。今後、資金繰り経営を実践、提唱していきます。
説田 裕高会員	今週木曜日よりさし源本店にて決算セールを開催します。また、13日、14日はカバンとジュエリーの修理ご相談会を行います。よろしければ遊びに来てください。
加藤 肇 会員	9月6日に日本弁理士会東海会主催の週末パテントセミナーが開催されます。私的財産権に少しでも興味がある方は是非お越しください。
長屋 是通会員	第54年度の相談役の承認いただきました。ありがとうございます。
第54年度役員一同	第54年度の役員の承認ありがとうございます。役員一同精一杯頑張ります。
近沢 正 会員	第54年度役員の承認ありがとうございました。
研修戦略委員会	先月行われました、第3回研修戦略委員会にお越しいただきありがとうございます。まとめられた結果は後日、配布を予定しています。未参加だった方も是非ご覧いただければと思います。
川瀬 知哉会長	7月例会及び特別総会、多数の方にご出席いただきありがとうございます。皆様のおかげをもちまして無事に例会、特別総会を終えることができました。第53年度も残り2か月をきりました。最後まで役員一同一杯やり抜く所存です。皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。